

キューサイ分析研に出資

九州ブリッジファンド 高成長見込む

九州の6地銀などが出資しドーガン・インベス
トメンツ(福岡市、森大

ツジファンド)は、食品
検査のキューサイ分析研
究所(福岡市、江畑賢一
社長)に出資する。30日

に同社株式を17・5%取
得する。中国進出などで
今後も高成長が見込める

と判断した。業務用卸な
どを経営するトーホーも
別に33・5%を取得した。

キューサイ分析研究所
は健康食品販売のキュー
サイが49%出資する子会
社。スイス系企業と組み、
中国で食品の残留農薬を
分析するサービスを展開
している。九州ブリッジ
ファンドとトーホーはキ
ューサイ分析研究所に社
外取締役を1人ずつ出
し、経営に参画する。

同ファンドは西日本シ
ティ銀行、筑邦銀行、佐
賀銀行、十八銀行、肥後
銀行、鹿児島銀行と中小
企業基盤整備機構が出
資。九州の中小企業を対
象に事業承継などを支
援。太陽電池モジュール
のYOCASOL(福岡
県大牟田市)、印刷業の
サンカラー(熊本市)、
ホテルニューオータニ熊
本を運営する熊本駅前ホ
テル(同)に投資してお
り、今回が4件目となる。

食品検査研究所株

トーホー取得

業務用食品卸、スーパー
経営のトーホー(神戸

市)は30日、食品検査大
手のキューサイ分析研
究所(福岡市)の発行済
み株式総数の33・5%を
取得する。29日、所有者

との譲渡契約を交わし
た。
同日、ファンド運営会
社のドーガン・インベス
トメンツ(福岡市)が連

営する事業承継ファンド
も17・5%を取得する契
約を締結。30日に株の所
有者から購入する。
同研究所は、青汁など

健康食品製造のキューサ
イ(同市)が49%を所有
する子会社。国の登録検
査機関として残留農薬の
分析などを行っている。